

(表 面)

養育費等に関する申告書

※ 市区町村名 武蔵野市

※ 受付年月日 令和 年 月 日

○ 令和 年 (1月から12月までの1年間)に受け取った養育費について、裏面の記入要領に従い、受け取った月ごとに記入して下さい。

養育費を支払った者

受取人

母又は父

児童

離婚した年月日など

平成・令和

年

月

日

養育費として受け取った額(令和 年分)

1月	円	7月	円
2月	円	8月	円
3月	円	9月	円
4月	円	10月	円
5月	円	11月	円
6月	円	12月	円

小計

円

養育費を支払った者

受取人

母又は父

児童

離婚した年月日など

平成・令和

年

月

日

養育費として受け取った額(令和 年分)

1月	円	7月	円
2月	円	8月	円
3月	円	9月	円
4月	円	10月	円
5月	円	11月	円
6月	円	12月	円

小計

円

合計

母又は父

円

児童

円

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

- (注) 1 認定請求の際に本申告書を提出する場合において、請求(申請)の属する年度の前年中に支給要件に該当するに至った場合は、その支給要件に該当するに至った日以降に受け取った額を記入してください。
2 上記の※の欄は、武蔵野市担当者が記入するので、記入する必要がありません。

(裏面)
養育費等に関する申告書の記入要領

1 この申告書の目的・趣旨

・ この申告書は、前年に前夫又は前妻から養育費を受け取っているかどうか、さらに受け取っている額を確認するためのものです。

2 養育費について

・ 前夫又は前妻から請求(申請)の属する年度の前年(1月から12月までの1年間をいいます。)に、受給者(母若しくは父)又は児童が受け取った金品その他の経済的利益(以下「養育費」といいます。)がある場合には、その額を記入してください。

・ 「養育費」とは、次の要件のすべてに当てはまるものをいいます。

- (1) ひとり親家庭等の各制度を受給している者が母の場合は、監護している児童の父が、ひとり親家庭等の各制度を受給している者が父の場合には、監護し、かつ生計を同じくしている児童の母が支払ったものであること。
- (2) 受け取った者が、受給者または児童(受給者または児童の代理人も含まれます。以下同じ。)であること。
- (3) 支払われたものが、金銭または有価証券(小切手、手形、株券、商品券など)であること。
- (4) 支払方法が、手渡し(代理人を介した手渡しを含みます。)、郵送、受給者または児童名義の金融機関口座への振込みであること。
- (5) 「養育費」、「仕送り」、「生活費」、「自宅などローンの肩代わり」、「家賃」、「光熱水費」、「教育費」など児童の養育に係りのある経費として支払われていること。

・ 前夫又は前妻が複数あり、それぞれから養育費を受け取った場合には分けて記入し、「養育費を支払った者」欄にその者の名前等を記入して下さい。前夫又は前妻が1人の場合には、「養育費を支払った者」欄は空欄で結構です。

・ 「離婚した年月日」欄には、「養育費を支払った者」欄に記載した前夫又は前妻等と離婚した年月日等、支給要件に該当するに至った年月日を記載して下さい。

・ 次の例を参考に記入して下さい。

養育費を支払った者	何年分が必要か、手当医療係に確認の上で必ず記入してください。	〇〇〇〇	
受取人	母又は父	・ 児童	
離婚した年月日など	平成(令和)	3 年 〇〇 月 〇〇 日	
養育費として受け取った額(令和3年分)			
1月	円	7月	10,000 円
2月	円	8月	10,000 円
3月	円	9月	30,000 円
4月	円	10月	10,000 円
5月	10,000 円	11月	10,000 円
6月	10,000 円	12月	10,000 円
小計		100,000 円	
合計		母又は父	0 円
		児童	100,000 円

上記のとおり相違ありません。

令和 4 年 〇〇 月 〇〇 日

申請日と申請者(受給者名)を記入してください。氏名 東京 太郎

「母又は父」「児童」欄とも、必ず記入してください。受け取った額がない場合は、0円と記入してください。